

「生涯の付き合い」は 丁寧な接客から

山下直輝さん (63)
やましたなおき
富崎教会

「日本のひなた」と称される温暖な気候の宮崎県。その空の玄関口を間近に臨むマンションの一室に、山下直輝さんが専務を務める不動産会社「大地ホーム」はある。山下さんは大学を卒業後、神奈川県内の建築会社で営業や建設現場の管理を担い、三十代半ばに帰郷。複数の不動産会社で経験を積み、昨年六月から今の会社で土地や建物の売買、住宅の解体やリフォームなどを請け負う。

常に追求するのは「どうしたらお客様に喜んでもらえるか」。その意識から、新築住宅の購入希望者には他社の物件も見るよう提案し、納得の上で購入を勧める。リフォームの希望者には、図面や写真での説明に加え、以前にリフォームを手がけた家に案内し、住人と率

直な意見を交わしてもらう。「一生の付き合いになるとと思って接客しています。相手の希望に寄り添えることがやりがいです」。

人の縁を大切にするのは、二十年ほど前に内装業の会社をやめた苦い経験があるからだ。このとき、立正佼成会宮崎教会の兵頭教之教會長（当時）から身の回りを整える重要性を学び、洗車や机の整理を毎日続ける中で、顧客の喜びとは何かをじっくり考えるようになった。「経営者として結果ばかりを求め、顧客の満足を第一に考える気持ちが薄れていた」と振り返る。

親切を常とする山下さんへの信頼はあつく、新たな客を紹介されたり、他社で建てた家の修繕を頼まれたりすることが多い。加えて、相続や家の整理など本業以外の相談を受けることも少なくなく、人脉を生かして一つ一つ丁寧に対応する。

「もうけたいという我欲はありませんが、お客様が喜ぶためには欲張りです」



有限会社 大地ホーム
〒 880-0911
宮崎県宮崎市大字田吉 291-3
レ・ビラージュ 202号
<https://daichi-home.net/>



*立正佼成会経営者サンガネットワーク「六花の会」

<https://rikkanokai.jp/community/>

1月1日から上記ウェブサイトでもこの記事がご覧になれます。